

令和2年度

展覧会

令和2年1月15日 台東区立平成小学校

1年生の作品の様子をお伝えします。

共同作品 『ステンドグラス』



平面作品 『せんのかんじ いいかんじ』

筆を使い、体を十分に動かしながら、大きな画用紙に自由に線を描きました。カラフルな世界に自分だけの主人公を乗せて、表現することを楽しみました。



立体作品 『どうぶつむらの ピクニック』

たくさんの箱を重ねたり、つなげたりして想像を広げ、自分だけの動物を作りました。イメージ通りの動物になるように、テープの付け方などを工夫しました。



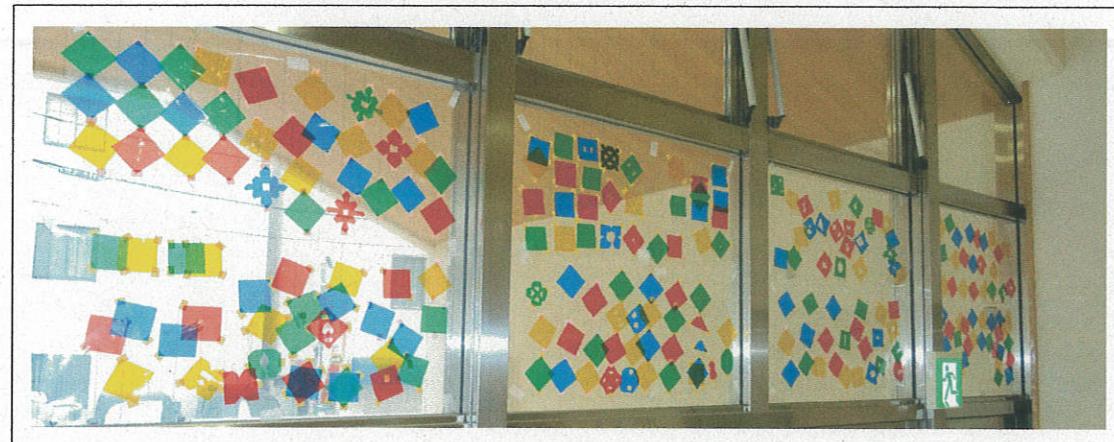
令和2年度

展覧会

令和2年1月15日 台東区立平成小学校

2年生の作品の様子をお伝えします。

共同作品 『ステンドグラス』



平面作品 『キラキラ シャボンで』

色を付けた石けん水をストローでふいて、泡を作りました。その泡をそうっと画用紙にのせて描いたすてきな模様…。そこから見えてきたお話の世界を表現した作品です。



立体作品 『カッタータワー』

初めてカッターナイフを使いました。安全で正しい使い方を身に付け、カッターナイフで紙を切る快さを味わいながらたくさんの窓を開けました。タワーを置く位置や飾りも工夫して、すてきに仕上げました。



令和2年度

展覧会

令和2年1月15日 台東区立平成小学校

3年生の作品の様子をお伝えします。

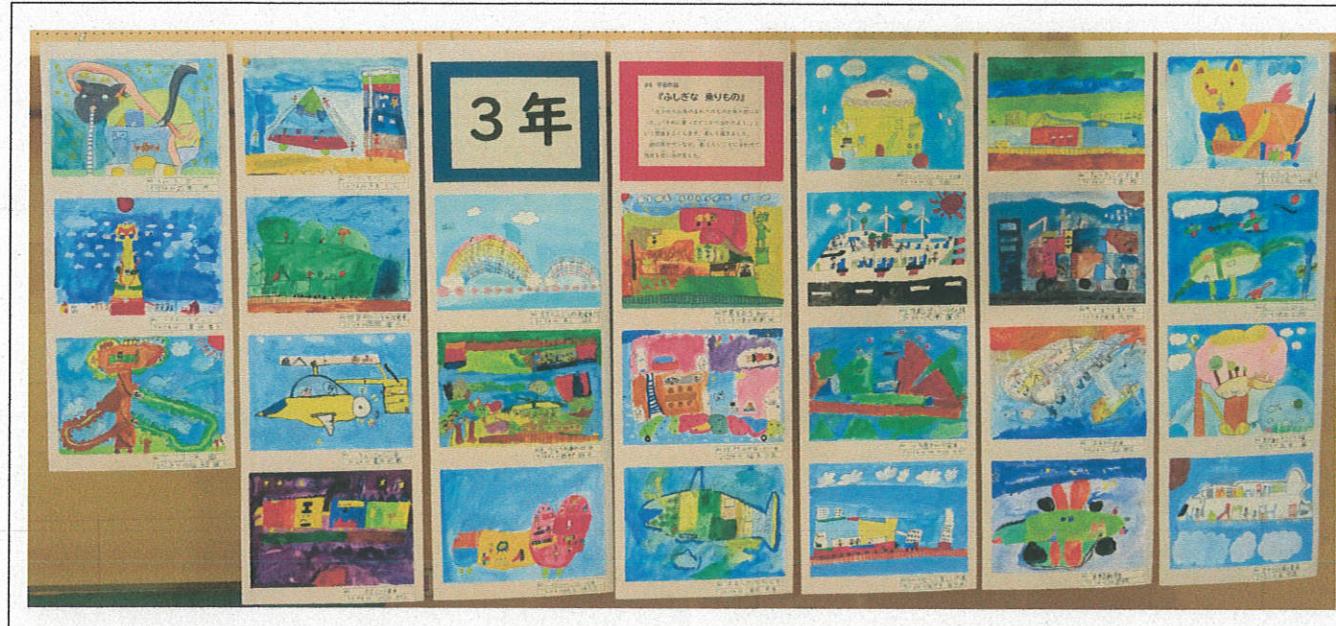
共同作品 『段ボールの建物』



平面作品 『ふしぎな 乗りもの』

「自分たちの身のまわりのものが乗り物になった。」「それに乗ってどこかへ出かけよう。」という想像をふくらませ、楽しく描きました。

絵の具やペンなど、表したいことに合わせて用具を使い分けました。



立体作品 『ようこそ キラキラの世界へ』

片面段ボールを使って枠を作り、その中にカラーセロハンを入れました。実際に光を通しながら色を確認し、自分の思った色になるようセロハンを重ねる順などを工夫しました。



令和2年度

展覧会

令和2年1月15日 台東区立平成小学校

4年生の作品の様子をお伝えします。

共同作品 『段ボールの建物』



平面作品 『彫ると出てくる 不思議な花』

初めての彫刻刀。丸刀や三角刀で掘った時の線の違いを楽しみながら作りました。

色を重ねて刷ることで、不思議な花が浮かび上がってきました。



立体作品 『リズムにのつて』

リズムに乗り、楽しく動く生き物を紙粘土で作りました。

台紙は、色合わせと筆の使い方で、生き物のイメージに合うように工夫して描きました。



令和2年度

展覧会

令和2年1月15日 台東区立平成小学校

5年生の作品の様子をお伝えします。

共同作品 『モザイクアート』



平面作品 『あつたらしい町 どんな町』

実際にはありえないけど、行ってみたい、住んでみたい町を想像して絵に表しました。絵の具に混ぜる水の量を変えたり色の組み合わせを変えたりして、工夫をしました。



立体作品 『ねって、焼いて 私のお皿』

「こんなお皿があつたらいいなあ。」「大好きなものをのせるお皿がほしい。」一人一人がのせたいものをイメージして、形を作り、色を付けました。台紙の色も自分で選びました。



家庭科作品 『ウォールポケット』

5年生は、初めての裁縫です。ポケットの部分には、テーマである『自分のお気に入り』の模様を手縫いで付けました。ミシンで直線縫いをした後、糸をほどきフリンジングを作りました。コルクボードの枠にも、飾りを付け仕上げました。



令和2年度 展覧会

令和2年1月15日 台東区立平成小学校

6年生の作品の様子をお伝えします。

共同作品 『写真スポット・展覧会アーチ』



平面作品 『ランドセルよ ありがとう』

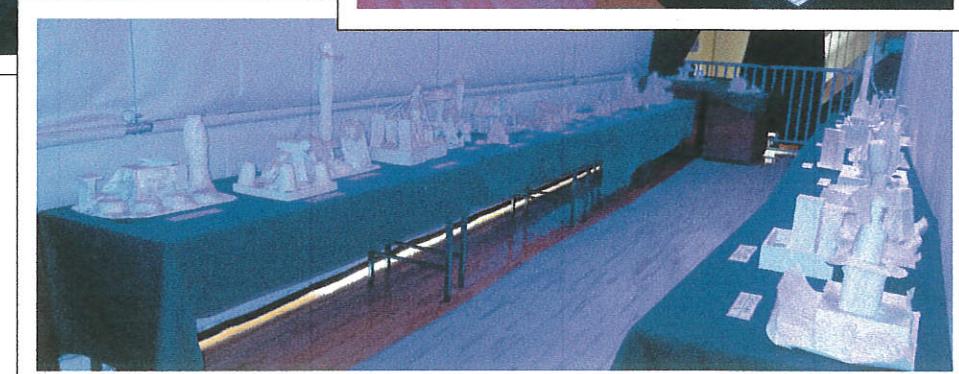
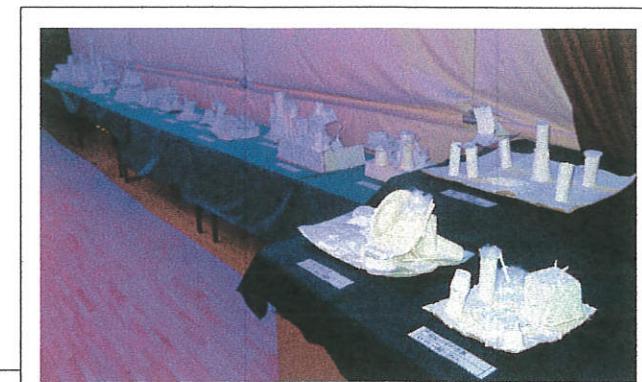
6年間一緒に登校したランドセル。細かい所までよく見て、心を込めて描きました。

貰ってもらった時はあんなに大きかったランドセルが、今では小さく感じます。



立体作品 『白の世界』

身近にある材料を使い、自分だけの世界を作りました。液体粘土や絵の具、紙を使い全てを白くすることで、形だけが際立ち、想像の世界を広げることができます。光の中に浮かび上がる、白の世界をお楽しみください。



家庭科作品 『クッション』

型紙を作り、布を裁断するところから始めました。フェルトやボタン、ビーズ・スパンコールなどを使って、好きな模様を作りました。ミシン縫いは真っ直ぐに縫えるよう気を付けました。仕上げのかがり縫いも美しく仕上がりました。

